

店舗利益に貢献できる人材へ！ 小売業 計数能力検定 受験案内

【試験日】 オンライン受験

2026年2月20日(金)

初級:10:30~11:30(60分)

中級:10:30~12:00(90分)

※受験資格はありません。上級は10月試験のみとなります。

【申込期限・申込方法】 振込用紙はお問い合わせ先までご請求ください。

2026年1月23日(金)まで

別紙の振込用紙でお申込みください。

(※申込時にメールアドレスが必要です)

【受験料】

中級:5,500円/初級:3,300円(税込)

【受験方法】

インターネットに接続しオンライン受験

各個人ごとにIDとパスワードを発行し、WEBサイトのURLをお知らせいたします。
(WEBカメラは使用しません)

- ・受験票(事前にメールにて送付いたします)
- ・電卓(計算機能のみに限ります)/筆記用具/計算用メモ用紙

【結果通知】

2026年3月20日(金)

(合否どちらの場合でも受験結果をお送りいたします)

検定試験の問い合わせ
〒104-0061
東京都中央区銀座2-10-18
東京都中小企業会館6階
TEL:03-3542-0306
E-mail:kenteitosyo@jcinet.or.jp



各級の出題項目など
検定の詳しい情報は
裏面へ！

小売業 計数能力検定とは？

厳しい市場競争が続く中、企業の事業展開において改革・改善が迫られております。経営の構造改革や収益性向上への対応は、数値をベースにした科学的根拠による判断が重要となり、そこに計数能力の向上が求められます。

小売業はお客様一人ひとりへの販売活動を通して業務が行われ、数字の知識と活用が不可欠であることは言うまでもありません。また、経営全体では「経営企画」「予算」「損益」「売上分析」など、個々の店舗運営の課題を客観的データに基づいて改善していく必要があります。

そのためにも経営のトップから売場の全員に至るまで、計数能力を身に付けるべく人材育成が必要となります。小売業計数能力検定試験は、主に流通・小売業に従事される方を支援する一つの方法として、計数能力のレベルアップのため実施しております。

【初級】

主な対象：内定者・新入社員・パート・アルバイト・学生

主題項目

(1) 計数用語の理解 (2) 売上高の基礎計算 (3) 荒利益高(率)の基礎計算
(4) 売上高の実務計算 (5) 荒利益高(率)の実務計算

流通業の基礎となる計数が身につけていることが求められます。

計数を通じて流通業で働くにあたり何をすべきかを考え、理解する能力が問われます。

【中級】

主な対象：売場チーフ・入社2～3年目以上

出題項目

(1) 基礎計算 (2) 売上高管理 (3) 荒利益高管理 (4) 生産性の数字 (5) 応用問題
販促計画を自ら考え実行する部門チーフに最適です。計数管理の基礎を習得している方が対象です。
売場の状況を数表や公式を用いて算出し判定できるかどうか、さらに販売活動の効率を比較できるか等の能力が問われます。

【上級】(参考)

主な対象：店長・バイヤー・スーパーバイザークラス

出題項目

(1) 利益、売上、仕入計画 (2) 差異分析 (3) 人の生産性 (4) 経営分析 (5) 応用問題総合
経営を左右する管理者は、店舗の活動全体を捉え分析し、改善に結びつけられる計数管理能力が必要とされます。部門別損益や効率アップの構造を理解しているか、データを読み取り、売場の問題解決と改善アクションの経営判断が問われます。